

南郷里小学校からの報告

「みずすまし」水生生物調査結果表

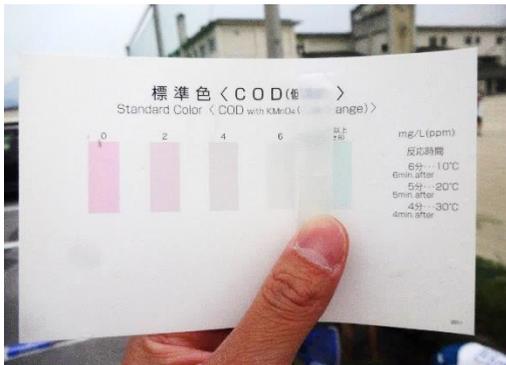
調査場所名 (No.)		南郷里幼稚園前の川 No.1	十一川本流 No.2	十一川本流 No.3										
月	日 時刻	5月27日 15時00分	6月24日 15時00分	9月30日 15時00分										
天	気	曇り	晴れ	曇り										
水	温 (°C)	24.0 °C	24.0 °C	24.6 °C										
気	温 (°C)	30.4 °C	28.0 °C	30.4 °C										
川	幅 (m)	1.0 m	2.0 m	2.0 m										
河	川 名	十一川支流	十一川本流	十一川本流										
生物を採取した場所		川の中央	全面	全面										
水	深 (cm)	15.0 cm	20.0 cm	20.0 cm										
流	速 (cm / s)	20.0 cm/s	33.3 cm/s	33.3 cm/s										
水	のようす	指標生物												
きれい	I	1	カワゲラ類											
		2	ナガレトビケラ・ヤマトビケラ クロツツビケラ類											
		3	ヒラタカゲロウ類											
		4	フユ類											
		5	ヘビトンボ類	○										
		6	ガガンボ類											
		7	サワガニ				○					●		
I・II共通		8	ウスムシ類									○		
		9	2以外のトビケラ類	○			○							
		10	3、14以外のカゲロウ類	●			●					○		
II 少しよごれている	II	11	ヒラ外ロムシ類											
		12	シジミ類	○										
II・III共通	13	カワナ	○			○					○			
III よごれている		14	サホコカゲロウ											
		15	ヒル類	○								○		
		16	ミスムシ	○			●							
		17	モノアラガイ	○										
III・IV共通	18	サカマキガイ												
IV 大変よごれている	IV	19	赤いユスリカ	○			○							
		20	イトミス類				○							
		21	ハナアブ類											
水質判定表	水		水				水				水			
	のようすの区分		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1	みつかった指標生物の種類 の計 (○+●)	3	4	4	1	3	3	2	2	3	3	2	
	2	みつかった指標生物のうち 一番数の多くあった種類 (●)	1	1			1	1	1		1			
	合計 (1欄+2欄)		4	5	4	1	4	4	3	2	4	3	2	
判定結果(合計が最も大きい区分)		II・III				III				I・II				

水生生物調査隊について

水生生物調査隊は、理科や自然への興味・関心のある4年生以上の児童が、水生生物・科学クラブに所属し、年間12回のクラブ活動の取組の中で、5月から9月にかけて調査を行いました。調査場所は、学校の校地・運動場の北側にある十一川の支流、東側の支流及び本流で行いました。クラブ児童数は、4年生8名、5年生10名、6年生5名の23名です。

調査の様子と調査結果について

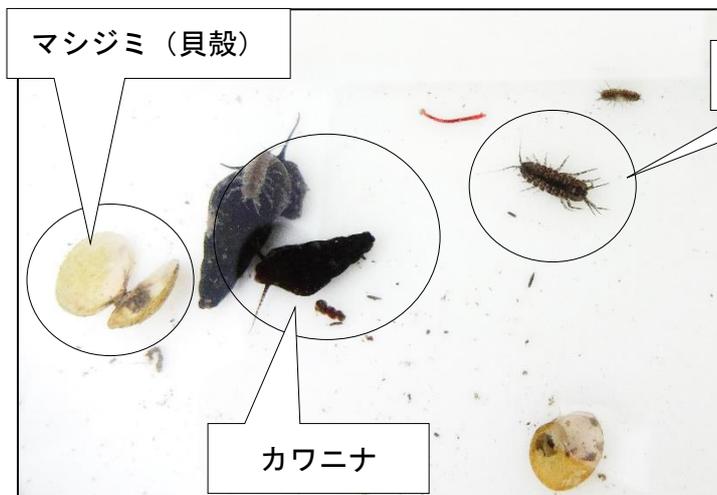
5月27日(月) 15:00 曇り 場所: 十一川支流(幼稚園前)
 気温 30.4℃ 水温 24.0℃ 水深 15cm 流速 20.0 cm/s



COD 測定値は、「6」でした。



川の周りはコンクリートで囲まれています。

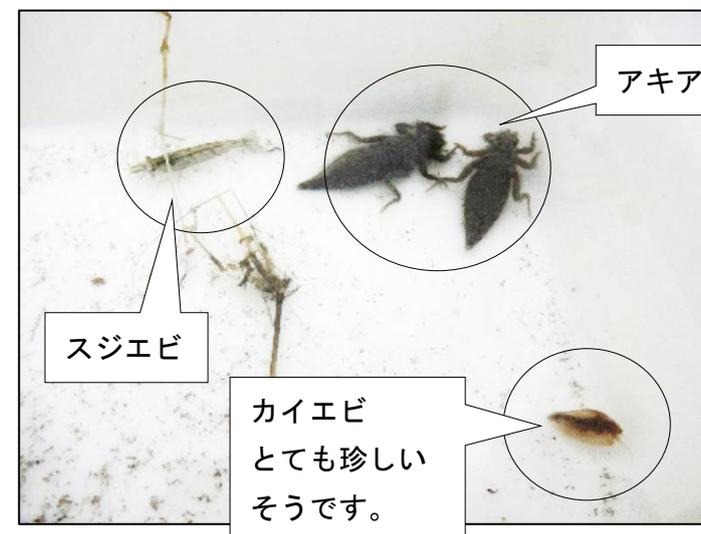


ミズムシ

- ・汚れている川にすむ生き物がたくさんいました。
- ・きれいな川



グマガトビケラ



アキアカネのヤゴ

スジエビ

カイエビ
とても珍しい
そうです。



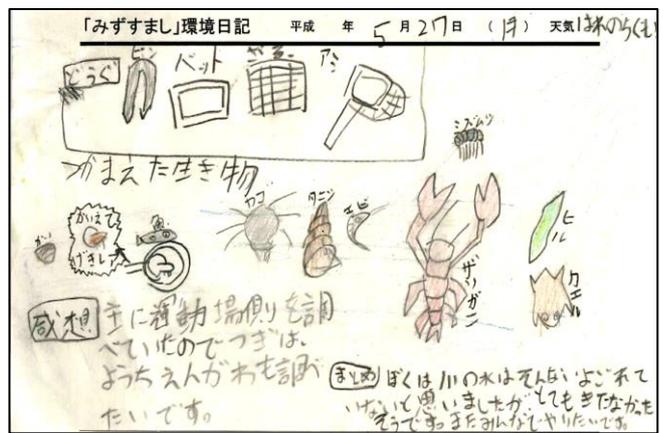
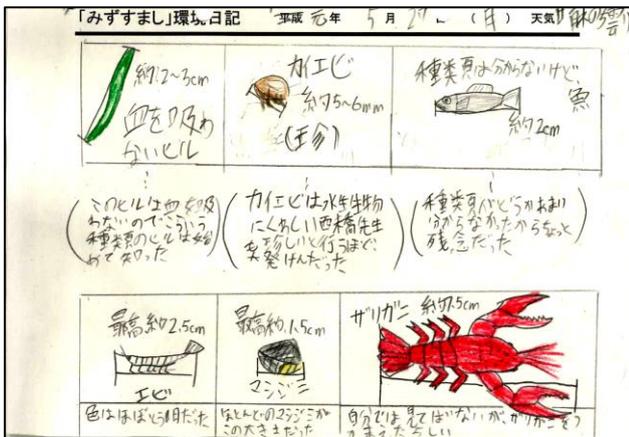
ガムシ

<観察日記より>

- ・魚以外にもたくさんの種類の生き物が見つかって、びっくりしました。
- ・きれいな川でも調査してみたいです。
- ・卵を持っているスジエビをつかまえました。
- ・知らない生き物は、水生生物の先生（講師）が詳しく教えてくれました。
- ・指標生物の名前をすらすら言えるようになりたいです。
- ・川の水はそんなに汚れていないと思いましたが、とても汚いことがわかりました。
- ・血を吸わない種類のヒルがいると初めて知りました。（講師の話より）
- ・カイエビは大発見と言ってもいいほど珍しい生き物だそうです。（講師の話より）



西橋先生にご指導いただきました。



6月24日（月） 15：00 晴れ 場所：十一川本流
 気温 28.0℃ 水温 24.0℃ 水深 20 cm 流速 33.3 cm/s



COD 測定値は「6」でした。



川の周りは石垣で囲まれています。



上から見るときれいな川に見えます。



川をよくのぞいて見えています。



サワガニがスジエビを捕食…。



フタスジモンカゲロウ

ハグロトンボのヤゴ



コオニヤンマのヤゴ



2 mm くらいの小さなカゲロウ



カワムツやドンコなども大きく成長していました。

◆ 9月30日(月) 15:00 曇り 場所: 十一川本流
 気温 30.4°C 水温 24.6°C 水深 20 cm 流速 33.3 cm/s



COD 測定値は、「6」でした。



今年はまだまだ猛暑でした。川が涼しく見えました。



たくさんのサワガニやスジエビたち。



今では珍しいコオイムシがいました。



うろこが美しいアブラボテ



ザリガニとヤンマのヤゴ



稚魚と巨大ドンコ



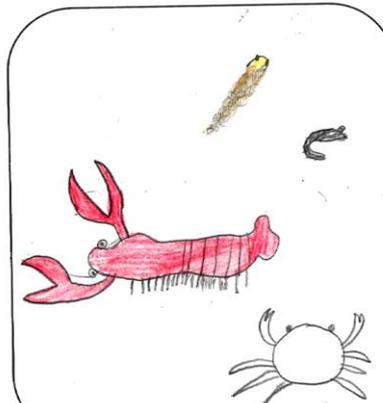
コオイムシがスジエビを捕まえていました。

<観察日記より>

- ・汚れた川にすむ生き物がたくさんいました。
- ・ハグロトンボをじっくり観察しました。手がひつつき虫みたいでした。手にも毛がいっぱい生えていました。
- ・ドンコやザリガニ、サワガニがいっぱいいました。水はきれいで、生き物がいっぱいいました。
- ・この日は、夏と秋の真ん中で、ヤゴはいないと予想していましたが、たくさんいました。
- ・ザリガニは石のうらや、川のはしっこにいたことがわかりました。
- ・十一川は、いろいろな魚や水生生物がいて、見た目もとてもきれいですが、指標生物の判定では、川の水質は「汚れている」とわかりました。

<その他の観察記録>

観察



<内容>
 あみせりンセットで、
 生物をつかまえて
 観察した。

<分かったこと>
 ザリガニは川のはしに
 いた。

ミジミの仲間



ヤゴ

<内容>
 川の観察をした。
 そして、ヒラタカゲロの仲間
 をつかまえて先生におし
 せて調べた生物です。

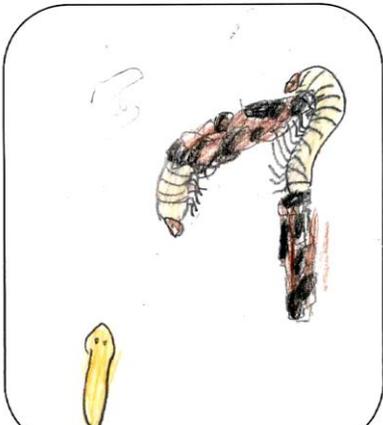
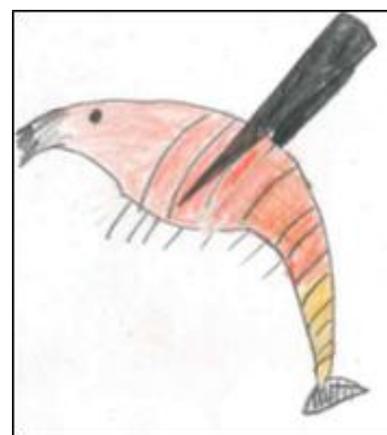
<分かったこと>
 川は、きれいな川が種類
 があり生物がすめないと
 もある。

トンボのヤゴ



<内容>
 カゲロウを観
 察したときに他の
 カゲロウのすを
 ば、していた。ウスツ
 に会えてうれしかった。

<分かったこと>
 少しきれいなと
 ころもあった。カゲロ
 ウなどはよく石には

調査結果・まとめ

- ・南郷里小学校の周辺にある十一川には、カゲロウやトビケラの仲間がたくさん生息しています。
- ・きれいな場所にすむ水生生物と汚い場所にすむ水生生物が混在していました。
- ・上から見ると流れも速く、水深は浅いので、とてもきれいな川に見えますが、実際に生息している指標生物からは、きれいな川であるとは判断できませんでした。
- ・夏と秋と分けて調査したことで、川の中にすむ生き物の姿や成長が観察でき、よりよい学習になりました。
- ・講師の西橋先生のご指導で、正しい水生生物の採取方法がわかり、観察できた数や種類が多く、生き物の名前をすぐに教えていただけ、分類がスムーズにできました。